

未来へ備える

人生 100 年時代のお金

を考える本



■著作権について

「未来へ備える 人生100年時代のお金を考える本」(以下、本冊子)は、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行・販売者(かながわFP事相談所)にあります。ご利用にあたっては著作権法その他関連の法律を遵守してください。

■使用許諾契約について

本冊子を入手した個人(あなた)とかながわFP相談所との間で使用許諾契約が規定されています。使用許諾契約については本冊子をダウンロードしたサイトに掲載している使用許諾契約書をご確認ください。あなたが本冊子を利用するためには使用許諾契約書にある全ての条項に同意頂く必要があります。

人生 100 年時代のお金を考えるために。

新型コロナ問題、低金利政策、少子高齢化などを背景に、
私たちの未来の生活は予測しづらくなっています。

そんな中で豊かな人生 100 年時代を生きるためには、

① 今後必要になるお金を把握し

② 必要なお金をいつまでに準備すればいいのか、

を今から考えていかなければなりません。

本誌は、上記 2 つのポイントについて、正しい資産運用の手順や運用の仕方を分かりやすくお伝えするガイドブックです。

資産運用は、あなたのお金を増やしてくれる可能性がある反面、減らしてしまう可能性もあります。

ですが、正しい知識をもち正しく取り組むことによって、その動きをコントロールすることができるのです。

本誌をお読みいただき、資産運用との正しい付き合い方を学んでいただき人生 100 年時代のお金を考える一助になれば幸いです。

かながわ FP 相談所

ファイナンシャルプランナー 金川 崇

① 『人生 100 年時代のお金と』 は？

あなたのライフイベントを考え ましょう。

人生を楽しむために「いつ」「いくらかかるか」を知ること、**「将来必要なお金」**が見えてきます。

結婚費用

結納・婚約～新婚旅行の総額の平均
約 460 万円
出典：「ゼクシィ結婚トレンド調査」



教育費

幼稚園～大学まで
すべて国公立 約 1,060 万円
すべて私立、文系 約 2,440 万円
出典：「エフビー教育出版」



マイホーム購入

マンション 約 4,260 万円
建売住宅 約 3,300 万円
出典：「16 年度フラット 35 利用者調査報告」



リタイア後の豊かな生活

用意したいお金
約 3,000 万円
出典：生命保険文化センター
「平成 28 年度 生活保障に関する調査」



「リタイアはまだまだ先」と思って、準備を先延ばししていませんか？

リタイア後の生活はいつまで続くのでしょうか？



男性
平均寿命 80.98 歳
最も死亡する人が多い年齢は

87歳



女性
平均寿命 87.14 歳
最も死亡する人が多い年齢は

93歳

出典：厚生労働省「平成 28 年 簡易生命表」

「公的年金があるから大丈夫」と思っていないですか？

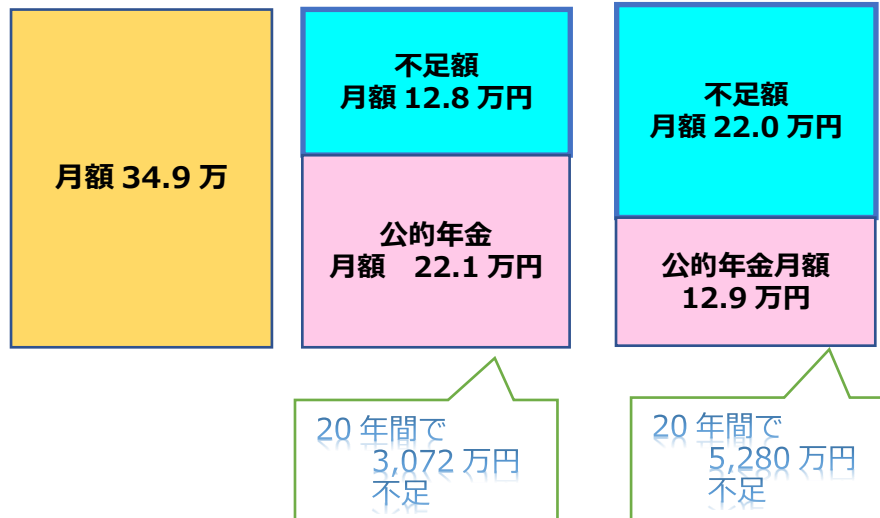
リタイア後の豊かな生活を送るためには、公的年金だけでは不足するかもしれません。

《夫婦二人の場合》

ゆとりのある老後生活費

会社員

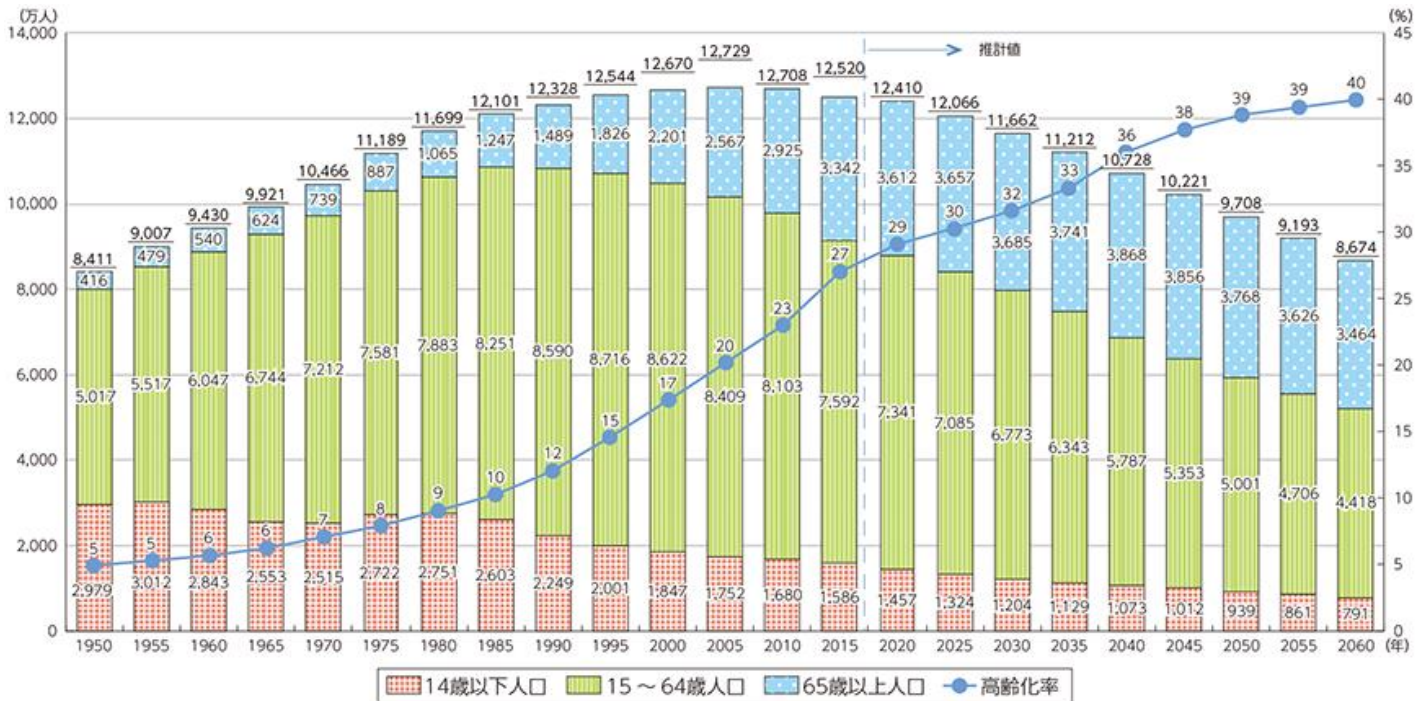
自営業



サラリーマンが 65 歳でリタイアし、87 歳まで生きた場合、毎月 12.8 万円×12 か月×22 年 = 3,300 円不足することになります。個人事業主の場合、サラリーマンと比べ公的年金が減少するため、同じ期間で計算すると 5,800 円不足するという事です。

長生きは喜ばしい事ですが、お金の準備をしておかないと大変な事になりそうです。

日本の人口は減少していくと予測されます。



出典：総務省「国勢調査」（年齢不詳人口を除く）

私たちの年金は、さらに厳しくなりそうです。



1965 年は 9.0 人で支えていました。



2015 年は 2.1 人で支えていました。



2050 年は 1.2 人で支えることになると予想されます。

出典：国立社会保障・人口問題研究所 人口統計資料（2017 年改訂版）

公的年金は今後受給開始年齢が引き上げられるなど、変化を余儀なくされそうです。

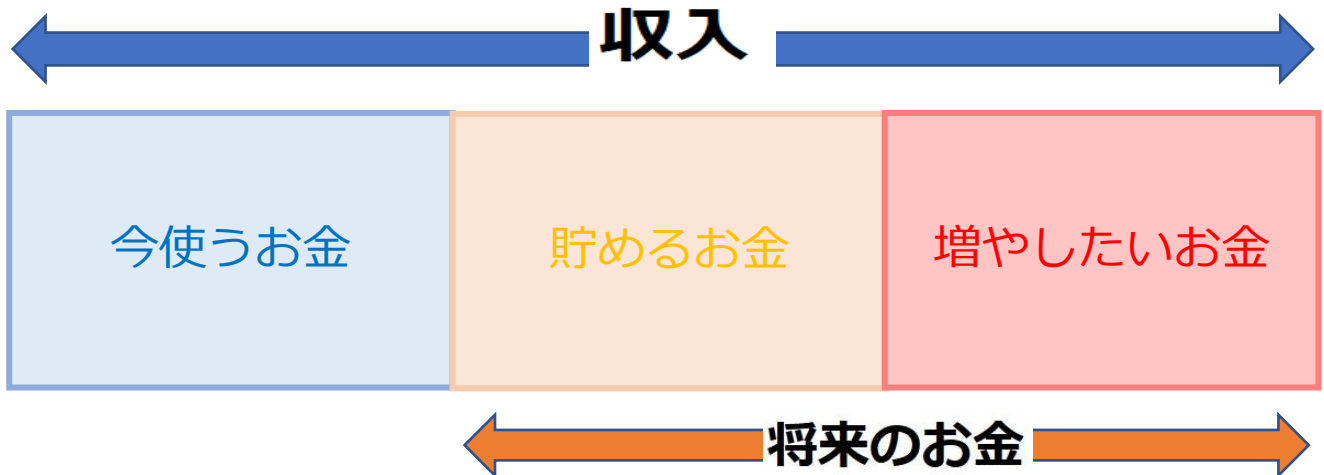


人生 100 年時代のお金をどのように準備しますか？

②お金の「育て方」

現在の収入からお金を育てるための考え方。

STEP1 収入を「今使うお金」と「将来のお金」に分けよう。



ポイント 継続的に「将来のお金」を確保するには？



まず将来のお金を確保することで、今使うお金の使い過ぎを防ぐことができます。

STEP2 「将来のお金を」それぞれどのように育てるか考えましょう。

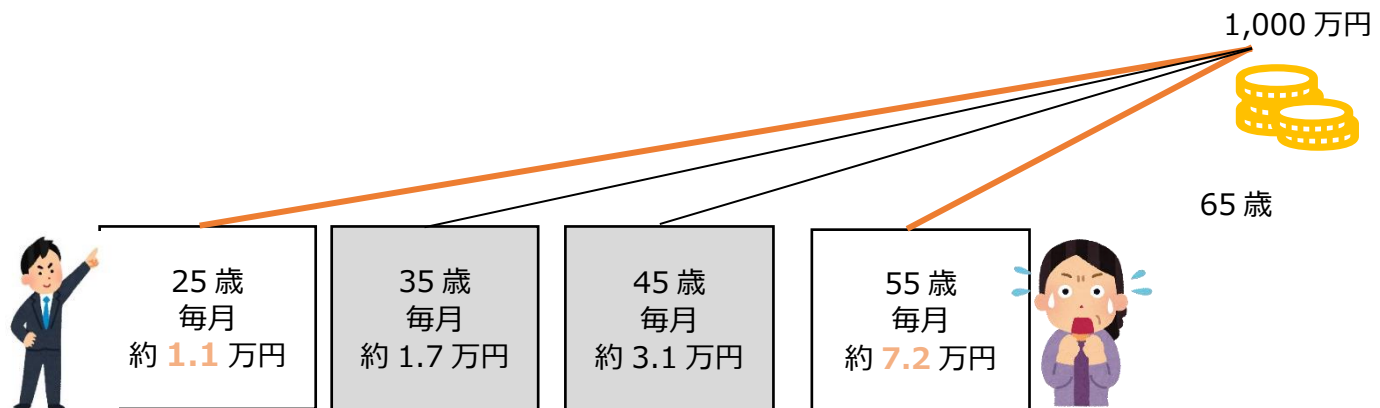


STEP3 「増やしたいお金」を育てるために、【時間】と【利率】を味方につけましょう。

【時間】を味方につける

早くから始めるほど、月々の負担は軽くなる。それが、【時間】を味方につけるという事です。

65 歳までに 1,000 万円を貯めるのに毎月必要となる金額は？（運用利回り 3.0%複利）



【利率】を味方につける

期間が長くなるほど効果が大きくなる。それが【利率】を味方につけるという事です。
月々1 万円を運用利回り 3.0%（年複利）で積み立てると…



30 年で元利合計約 580 万円になります。（年複利）

出典：一億人の投資術より

一方、運用利回り 0.001%（年複利）で運用した場合、同じ 30 年で受け取る額は約 360 万円です。

上記は複利で計算しています。複利運用は「利息が利息を呼ぶ」と言われます。一定期間の運用で生じた利息を元本に加え、それを新たな元本として一定期間運用するため、徐々に元本部分の額が増える分だけ、単利運用と同じ利率でも、より大きくお金を増やす効果が得られます。

トピックス【72 の法則】

お金が 2 倍になる期間が簡単にわかる便利な算式。

「 $72 \div \text{金利} = \text{お金が 2 倍になる期間}$ 」となります。

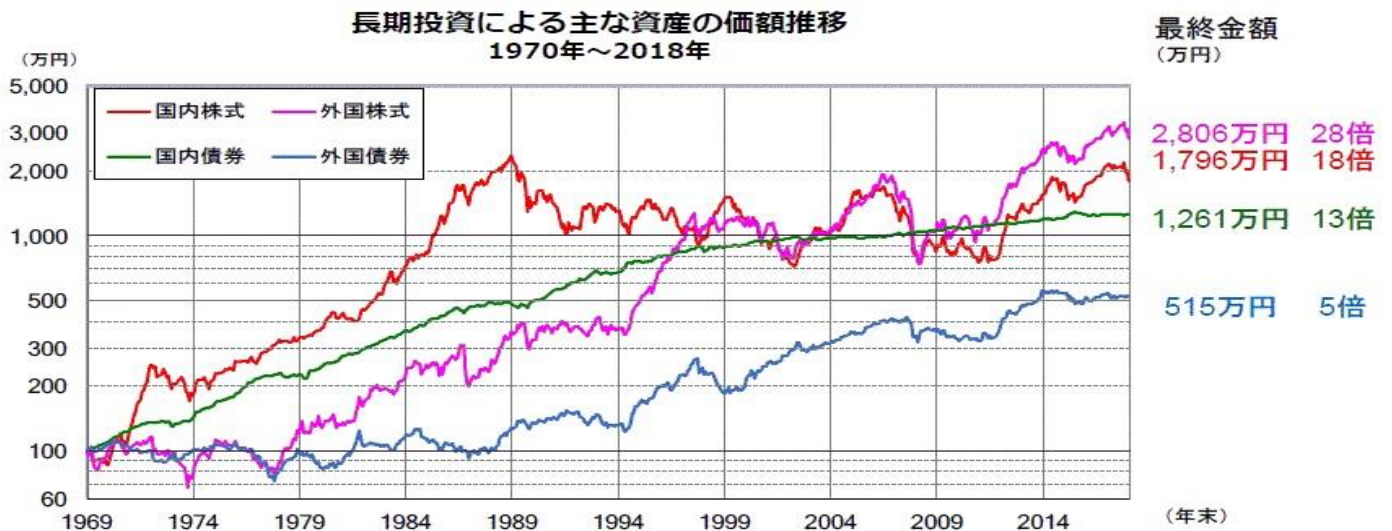
例えば、銀行の普通預金の金利が 0.001% の場合、2 倍になるまで 7 万 2000 年程度掛かります。



③世界の経済の動き

世界の経済は成長し続けています。

1969 年末を 100 万円とすると…

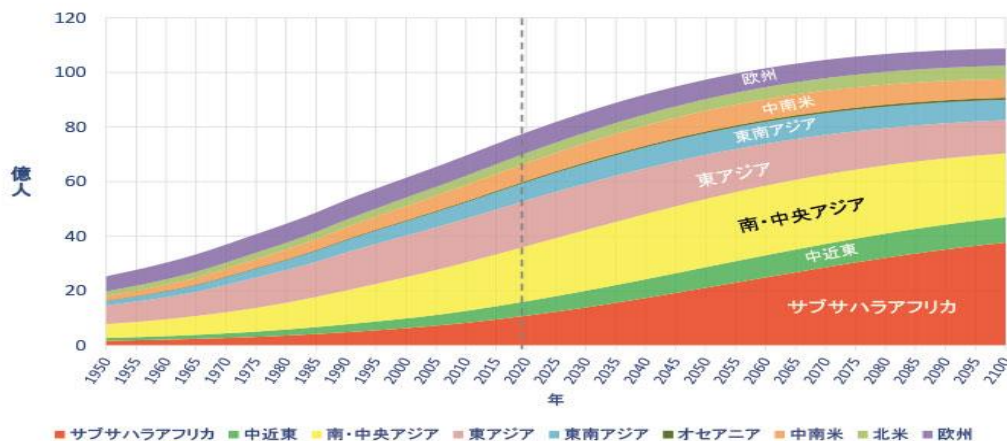


出典：年金積立金管理運用独立行政法人ホームページ

経済の成長要因の一つとして、人口増加があげられます。

日本では人口減が問題になっていますが、世界ではアジア中心に人口が増えていくことが予想されています。

人口が増えるにつれ経済活動が活発化し、株価などに好影響を与えます。



出典：United Nations, Department of Economic and Social Affairs, Population Division (2019). World Population Prospects 2019, Online Edition.

100 年時代のお金を準備するためには、世界に目を向ける必要がありありそうです。



④ 知らずに初めてはダメ 「投資のリスク」

投資にはリスクがあります。

Copyright 2020 ★かながわ FP 相談所・金川崇. All Rights Reserved.

一般的にリスクと言えば「危険」ととらえがちですが、投資においては、違った意味となります。

投資したお金がふえることがあれば、へることもあります。

この“ふえる”か“へる”かわからないこ「不確実性」をリスクと言います。



「リターン」の大小は「リスク」の大小

リターンとは投資した金額（元本）と受けり金額との差額のことです。

リターンが小さい金融商品はマイナスへもプラスにも大きく動くことは少ないです。

ローリスクローリターンと言います。

反対に、リターンが大きい金融商品はマイナスへもプラスにも大きく動く傾向にあります。

これをハイリスクハイリターンと言います。

様々な投資に関するリスク

・価格変動リスク

株式等の市場価格変動により、資産価が増減します。

・金利変動リスク

金利水準の変動により、資産価値が変動します。

・為替変動リスク

外国為替相場の変動により、資産が増減します。

・カントリーリスク

投資対象国における政治不安や社会不安などの要因で、資産価値が増減します。

・流動性リスク

市場における売買量の低下により、最適な時期に株式等を売買することができず機会損失が生じることがあります。



⑤投資に欠かせない「3つの重要キーワード」

キーワード1 長期投資

「長期投資」とは、短期間で売買をくり返すことなく、長期にわたって金融商品をそのまま持ち続ける投資のことです。

投資期間が長くなるにしたがって、投資の平均収益率は安定していく傾向にあります。

最終的なリターンの幅が大きなもの（高リスク）でも長期間運用することで、収益の安定が期待できます。

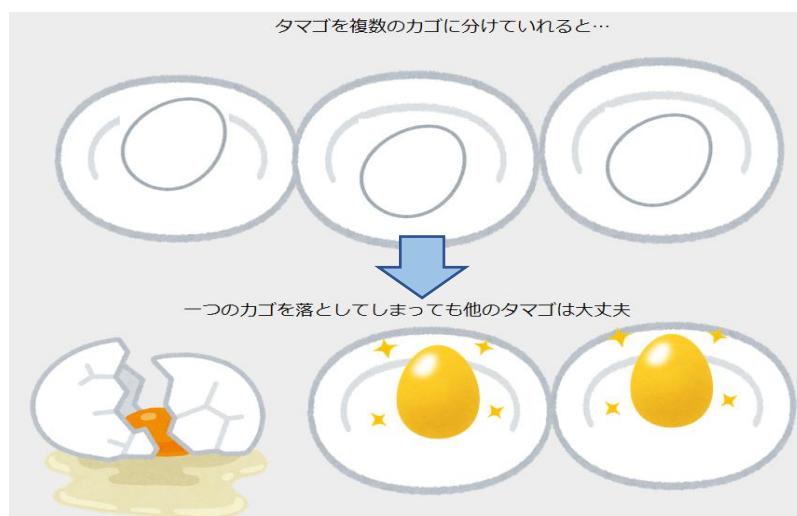
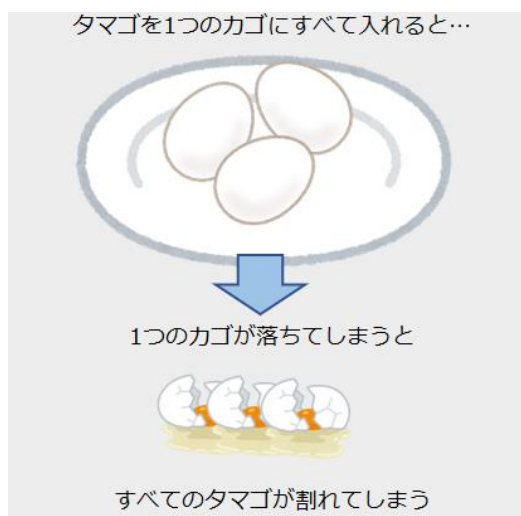
キーワード2 投資先の分散

投資先を「分散」するメリット

投資先をカゴに、資産をタマゴに例えると、すべてのタマゴを一つのカゴにいれると、一つのカゴを落とした時、なかのタマゴはすべて割れてしまいます。

しかし複数のカゴにタマゴを入れておけば、1つのカゴが落ちてても他のカゴは残る。

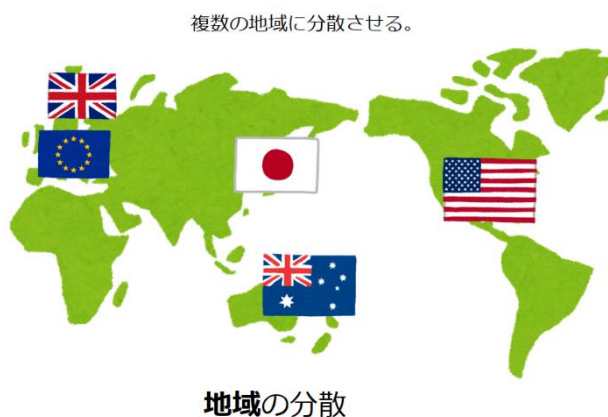
これが投資先を分散するメリットです。



「投資先の分散」には2通りあります。

「投資先の分散」は2種類あります。1つは金融資産の種類を分ける「資産の分散」

もう1つは、どの国に投資するかを分ける「地域の分散」です。



キーワード3 「時間の分散

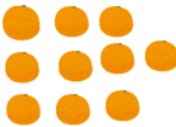
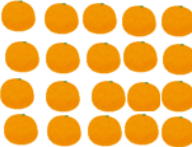
（積立投資）」

「時間の分散」には「ドルコスト平均法」が有効です。

「ドルコスト平均法」とは、毎月一定の金額で運用商品を購入することです。
 価格が高い時は購入数量が少なく、価格が低い時は購入数量が多くなります。

「ドルコスト平均法」のポイントとは？

購入 AさんとBさんそれぞれが4,000円分のミカンを購入し、後に売却して利益を出すことを目指します。ミカンの価格は常に変動し、4回変動した後に5回目で売却します。

購入回数	1回目	2回目	3回目	4回目	購入したミカンの総数
ミカンの価格	100円	200円	50円	100円	
Aさん 	ミカン40個  ×40	0個 価格が高い分 少なく購入	0個 価格が安い分 多く購入	0個	 ×40 40個
一括購入	まとめて購入				
Bさん 	ミカン10個 	5個 	20個 	10個 	 ×40 45個
ドルコスト平均法	1,000円ずつ4回に分けて購入				

売却 5回目の価格は1個100円でした。

		売却金額	利益
Aさん 	ミカン40個  ×40 元本4,000円	4,000円 (40個×100円)	0円
一括購入			
Bさん 	ミカン45個  ×40 元本4,000円	4,500円 (45個×100円)	500円
ドルコスト平均法			

「1回目の価格」＝「売却価格」ですが...
 値下がり時に多くの個数を買えたため利益
 が出ました。

ドルコスト平均法のポイントは

**投資の成果＝「購入口数」×
「最終価格」**

「ドルコスト平均法」のポイント

価格の値下がり時に購入数量が増加し、値下がり後にある水準まで上昇することで、「利益が発生しやすくなります。

つまり、購入商品が値下がりしても安くなった分だけ、量を多く購入できるため、将来の売却時に値上がりしていれば、利益が出やすくなるという事です。

反面、商品が値上がりし続ける場面では購入量が減るため、売却時に値下がりしていると、損失が出ることになります。

ですので、売却時期をよく考えて運用を続けることが大切です。

特に、売却時期が決まっている場合は注意が必要です。



ドルコスト平均法を活用しているのが「積立投資」です。

「積立投資」は、始めやすく、長く続けやすいのがポイントですが、実際には難しいと感じる方もいるようです。ドルコスト平均法を活用した積立投資の場合、「口数を増やす」ことを重視した仕組みなので投資初心者でも価格変動に惑わされず投資をしやすいと言われています。

最終価格のブレ（リスク）を抑えるには？

早く始めて長く続けると購入口数は大きくなります。

購入口数が増えることはうれしいのですが、最終価格のブレ幅（リスク）が大きくなるというデメリットもあります。

最終価格のブレを抑えるには出口対策が必要です。

目標の口数（金額）が積みあがったり、お金を使う時期が迫ってきたら、運用資産をより安全な資産に移し替えることで最終価格のブレを抑えることができます。

口数	最終価格	=	売却価格
10万口 ×	100円	=	1,000万円
10万口 ×	80円	=	800万円

たった 20 円の最終価格の差が 200 万円の差に！

運用期間の終盤では、価格変動リスクを抑える出口対策を行いましょう。

まとめ

①「100 年時代のお金」とは？

100 年時代のお金とは、人生を楽しむために自分のライフイベントを思い描くことから始めます。

②お金の「育てかた」

みらいのお金を「ふやしたいお金」と「ためるお金」に分類し、それぞれ育てる方法を考えてみましょう。

③世界の「経済情勢」

世界に目を移すと、株式や債券は成長し続けています。

④知っておきたい「投資のリスク」

「ふえる」か「へるか」かわからずブレる「不確実性」をリスクといいます。リターンが大きくなるとリスクも大きくなります。

⑤投資の「3つのキーワード」

「長期投資」

- ・ 長期間資産を保有することで、収益の安定が期待できます。

「投資先の分散」

- ・ 値動きの違う「複数の金融商品」や「複数の地域」を組み合わせることで、資産全体の安定効果が期待できます。

「時間の分散（積立投資）」「いつ」「いくら」購入するかに迷ったら、ドルコスト平均法を活用した積立投資という方法がおすすめです。



長期的な目線で株や債券の成長力を活かして資産形成していく方法もあるな。



積立投資なら、値動きに左右されず長期的に続けられそうね。

100年時代のお金を育てる第一歩としてご自身の許容できるリスクの範囲内で

①株や債券などを組み合わせ

②長期的な目線で続けられる積立投資

を活用した資産形成有効です。

100 年時代に備えて 資産形成、 考えてみませんか？



何から始めたら
いいかわからな
いんだ。



具体的にどうし
たらいいかし
ら？



貯金と年金に頼
らず少しずつ運
用をはじめよう
かな。



お金の事を
相談できる人は
いないかしら？

かながわ FP 相談所では、お客様のライフプランにあわせた
資産設計のご提案が可能です。

ぜひ一度、お気軽にご相談ください。

発行者情報

かながわFP相談所代表
ファイナンシャルプランナー
金川 崇
info@kanafp.com

ブログサイトt
<https://kanafp.com/>